

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2021年 3月 1日
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	ハンブルク大学 (国名/Country : ドイツ)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	アジア・アフリカインスティテュート 日本語学科	
在籍身分 Status at Host University	交換留学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2019年 10月 1日 ~ 2020年 3月 22日 (YYYY/MM/DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	ドイツ語力を向上させたい、現地でしか味わえない雰囲気や体験を得たいと思い留学を志望した。ハンブルク大学は、北部にあること、サマースクールでの交流など、本学とのつながりがあることから派遣を希望した。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	一年次から、留学してみたいという思いがあったので、継続して学習ができるよう、特定プログラムを取った。また、文学部のドイツ語の授業も積極的に履修し、ドイツ語に触れる機会を作った。語学力の証明があるので、ドイツ語検定や、ゲーティンスティテュートのために勉強をした。
事前準備について（どのような 準備をしたか、しておけばよか ったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	継続して授業の履修はしていたものの、日常生活で身の回りにある事物の単語、自分の感情や気分、意見を表すための単語・表現をもっと知るだけでもいいので学習しておけばよかった。また、タンデムや授業、音読等でもいいので話す訓練をしておくといい。ドイツ全体や留学先の地域に関する、地理・歴史・その他幅広い分野で、少しでも知識を入れておくことでより充実した留学生活になると思う。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 留学ビザ
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 住民登録局、外国人局
	提出書類 / Required Documents : 滞在許可申請書、住民登録証明書、パスポート、写真、ドイツで有効な医療保険加入証明書、滞在目的証明書、滞在費用の証明
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 約 1-2 週間
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	<p>出国前：写真、滞在目的の証明書（入学許可証コピー）、滞在費用の証明（奨学金受給/銀行残高証明/閉鎖口座）を用意する。住民登録証明に必要な用紙をダウンロードしておく。</p> <p>入国後：入国後1～2週間以内に、滞在地を管轄する住民登録局（Einwohnermeldeamt）に住民登録の届出をおこない、住民登録を証明する書類の発給を受ける。短期滞在として認められている90日間の有効期限内に発給が間に合うように、滞在地を管轄する外国人局（Ausländerbehörde）で、長期の滞在許可を申請する。（予約が必要）</p>
出国年月日/ Date of Departure	2019年 9月 30日 (YYYY/MM/DD)

経路（往路） / Route (Outward)	広島—東京(羽田)—ウィーン—ハンブルク	
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff) <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No	有の場合 期間/Period : _____ 2019. 10. 4 _____ (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 自己紹介、チューター紹介、ビザ・保険・銀行口座・ゼメスターチケットに関する手続きの案内、授業・サポーターや学校の活動に関する案内など
帰国年月日 / Date of Return	2020年 3月 22日 (YYYY/MM/DD)	
経路（復路） / Route (Return)	ハンブルク—ミュンヘン—東京(羽田)	

3. 留学費用について / Expenses

文 書 額 / Expenses	総額	約 900,000 円/yen	
	Total Amount		
内 訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	220,000	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	14,000	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	大学指定(東京海上日動)約 110,000 ドイツTK7 約 77,000	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	教科書代 5,700	円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	月 44,500	円/yen
	光熱費 / Utility Cost		円/yen
	食費 / Meal Cost	月 25,000	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	月 1,900	円/yen
	交通費（宿舍—大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		円/yen
	交際費 / Social Expenses	10,000	円/yen
	その他 / Others (ゼメスターチケット 費) (費) (費)	約 34,000	円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)		月	火	水	木	金
	8 : 15- 9 : 45			日本語会 話		
	10 : 15- 11 : 45	文法		文法	漢字	タンデム
	12 : 15- 13 : 45	日本語会 話	タンデム	タンデム	日本語 読み書き	
	14 : 45- 15 : 45	語彙			映画翻訳	
	16 : 15- 17 : 45		discussio n&presen			

			tation			
	18:00-19:30			プレゼン		
	太字斜体：ドイツ語の授業 タンデム 下線あり：日本語学科の授業サポーター					
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No					
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	<p>英語やドイツ語の語学授業は、渡航後に行われるプレースメンテスト(もしくは語学能力の証明もおそらく可)の結果に従って、自分の語学力に合わせて登録・履修をする。履修する授業の幅が広がるので、文法等に関して学習しておいた方がいい。</p> <p>日本語学科の授業サポーターは、タンデムパートナーや、友人を見つけるいい機会になる。日本語教育や、文化、現地の学生の考えなど、語学以外にも得ることが多いので、時間や興味があれば積極的に参加すると思う。</p> <p>単位互換をする際は、授業の終了頃に申請用の用紙をもらい、授業教員のサインや、申請がいるようだった。成績の発表の仕方は、教員により様々だった。</p>					
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	<p>一限の開始時刻が少し早い、六限目の時刻が遅い。</p> <p>課題や、授業資料、授業に関する連絡の方法が、各教員で異なるので、聞き逃しや、メール受信設定に注意しておいた方がよい。</p> <p>語学の授業は、他地域からの留学生と受けるので、ドイツ語にそのなまりがあったり、授業の受け方、文化の違いがみられたりして面白かった。</p> <p>授業ごとに異なるチームを作り、その日与えられたお題に関して調べ、プレゼンをするという授業があった。語学力やコミュニケーション力などが必要となるが、積極的に参加すればとてもためになる授業だった。毎度与えられるテーマは、多種多様で面白かった。</p> <p>全体的に先生は、親しみやすく、気軽に質問することができる。</p>					

5. 生活等について / Lifestyle

(1) 留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	<input type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input checked="" type="checkbox"/> その他 / Others (大学と連携した、ハンブルク市の学生寮)		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 10㎡	同居人の有無 Roommate(s)?	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (3 人/People) 同フロアだが、個別の部屋あり
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input checked="" type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input checked="" type="checkbox"/> その他/ Others (ジム、バー、エレベーター、郵便受け、駐輪場、洗濯機・乾燥機(有料)、ごみ捨て場、部屋に…デスク、ベッド、布団、棚、タンス、カーテン)		
住居費	1ヶ月当たり/ per month	(現地通貨/ local currency)	約/ approximately

Accommodation Fee	359€ / 44,500 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 基本は現地で何でも手に入る。 ➢ 風呂・トイレ・キッチンに関しては、同フロアの人とあらかじめ簡単なルールを作っておいた方がよい。(ゴミ捨ての担当、誰がどこのバスルームを使用するかキッチン・冷蔵庫の棚の場所など) キッチンの食器や調味料、器具、洗剤や、バスルームの石鹸など、ルームメイトで共有するものの範囲の把握が異なるので、気になった時にその都度確認しておくべき。 ➢ 自炊する場合は、箸と和風だしがあれば大変便利(現地で入手可能)。 ➢ ラップの質は業務用の薄くて切れなくて張り付かない感じなのが多くて少し不快(笑) 他のルームメイトの留学生は割とラップや封をせずに直接冷蔵庫に食材を入れがち。クリスマスから年末年始は、特に欧州諸国の留学生は実家に帰るので、冷蔵庫の中身が悲慘になる可能性がある。事前にコミュニケーションをとっていた方がいい。 ➢ 洗濯ネットがあった方がよい。洗剤は現地で購入できる。ジェルボールが便利。寮の洗濯機は高くつくので、気にしないようなら、リセッシュなどの除菌・消臭できるスプレーがあると洗濯回数が減らされて便利。洗濯機や洗剤は日本のものより強いので、洗濯物が硬くなったり、色落ちしたりしやすい。お気に入りの服は持って行かず、現地で手ごろな服を買うなどがよい。 ➢ どちらも現地で手に入るが、日常的にエコバッグや折り畳み傘は必携。 ➢ 現地対応コンセントのプラグは二個以上あれば便利(一つはWi-Fiルーターの接続で常に使用することになる)。 ➢ (女性)生理用品は持って行くとくと安心。しかし、ドラッグストアで安く手に入るので、試してもいいと思う。 ➢ スマートフォンは、現地でSIMカードを購入して差し替えた。寮・大学にはWi-Fiがあるので、そこまで大きなギガ数でなくてよい。ため、場所や店によるが、そこまで高くない。 ➢ デビットカードやクレジットカードはあった方が支払いやお金の出入金が楽。しかし、パン屋や小さなスーパーでは現金が必要となるので、常にどちらも持ち歩くほうがよい。家賃や保険の引き落としもあり、渡航後にチューターとともに現地の銀行へ行き、口座を開設した。
(2) 医療について / Medical Care	
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input checked="" type="checkbox"/> その他 / Others (現地の保険)
保険の補償内容 Insurance Coverage	(日本で加入した保険に関して) 補償額 / Coverage 死亡 / Death 1,000 万円 / yen, 入院 1 日 / per day of Hospitalization 1 億円 / yen? その他 / Others (賠償責任、航空機寄託手荷物、航空機遅延など)
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	現地で怪我・病気等をしていないので医療機関の受診はしていない。風邪薬など、日本のドラッグストアや町の薬局で手に入るような軽いものは、ドラッグストアやアポテケで手に入る。 私は渡航前に、日本で大学が勤める東京海上日動の保険に入った。ドイツでも現地の医療等に適応した保険の加入が必須となる。ハンブルク大学では、渡航後の説明会で説明があり、チューターとともに加入手続きを行った。二重でお金がかかってしまうので、日本で契約する保険の内容等はしっかり検討すべき。

<p>留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと</p> <p>Healthcare and Hygiene</p>	<p>初めの頃は水質、ストレスなどで、肌荒れ等の軽い体調不良になるかもしれないので、使い慣れた化粧品や、胃薬、頭痛薬などを持っておくと便利だと思う。</p> <p>水道水は飲める。(最初はスーパーで水や炭酸水を買うようにしていたが、水道水をそのまま飲んでも、何も支障がなかった。)</p> <p>スーパーによっては、衛生面が気になることもあるので、自分で見極めが必要。全体的にきれいなスーパーでも、野菜や、紙袋・紙包装などはかごに入れる前にきれいかどうかをチェックすべき。</p> <p>寮は、週に一度くらい、フロア・キッチン・バスルームを清掃してくださったので何とかきれいに保てる(自身とフロアメイトがどれほど気にするかによる)。寮のフロアにもある程度掃除器具はあるが、雑巾・クロスや、モップも大型スーパーやドラッグストアで簡単に手に入るの、購入しておくとお家の掃除がしやすい。</p>
<p>(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと</p> <p>/ Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 中央駅周辺や中央駅から寮までは、ぱっと見怖そうな感じの人通りが多い。大きい駅の周辺は、ホームレスでお金を乞うひとが多く、治安悪め。電車に乗っているときも急に話始め、カップ片手にお金を求めてくるのがよくある。 ➢ 週末の電車内は、お酒を飲んだ(飲んでいる)人など、“陽気な”人も多いので注意した方がいい。 ➢ 人の少ない静かな通りも、それはそれで不気味。人通りの多さに関係なく、どこを歩くにしても、荷物や周りに警戒しておくべき。夜は特に！ ➢ 歩き煙草をする人が多く、街を歩く際は、煙や吸い殻に注意した方がよい。 ➢ クリスマスマーケットは非常に人が多く混雑している。飲食をしている人、他人との接触や、お金の管理に気を付けるべき。年越しの際も、夜遅くまで非常に多くの人々が外・電車内におり、賑わっている。花火や爆竹が鳴り響き、ごみもお散乱しているので注意。 	
<p>(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 乳製品、野菜はスーパーで豊富な種類が手に入るし、サラダもいろいろ売っている。BIOのものも少し高くなるがたいのスーパーで買うことができるので、食事の面で健康に気を配りやすい。(同じくらい、美味しくて摂りすぎ注意なものも安くて簡単に手に入るの食べ過ぎるとすぐだらしない体形になる！パンやチョコがおいしい(*^v^*)) ➢ スーパーで安く食材を手に入れようとする、大容量なことが多いが、どれも下処理をして冷蔵・冷凍保存をすればそれなりに長期保存可能！ジップロックのような保存容器・保存袋を買えば保存しやすい。また、他の留学生とシェアしてもよいと思う。 ➢ 電子レンジや、程よいサイズの鍋・フライパン、よく切れる包丁など、調理機器の良しあしは、寮のフロア運したい。あまりにもひどかったら、早い段階で安いものを買うか、前の留学生とかにもらうべき。 ➢ 日本のお米が食べなくなったら Milchreis で代用可能。アジアンスーパーマーケットもあるので、日本や中華、韓国の調味料や食材、お菓子も手に入る。日本食を提供する飲食店も少しある。 ➢ 大小多数のスーパーマーケットが近くにあり、多種多様な食材が手に入る。日本のお総菜のようなものは見かけなかったが、加工してあり簡単に食べることができるものもたくさんある。すごく高すぎるというわけではないので、どんどん気になったものを試してみるといい！ ➢ レストランは高いが、簡単に持ち帰れるファストフードは比較的安くてボリュームがあるのでたまにはいい！ ➢ 大学のメンザは、すごく安くて、すごくおいしい！とは言い難い気もするが、比較的種類豊富！サラダ&ホットバーがとてもおすすめ。 	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ➢ (冬)部屋の中は暖かいので、そこまで分厚い服などは必要ない。外は(私が行った年は暖冬だったのでそこまでではなかったが)寒いので、ヒートテック、マフラーがあると良い。アウターは、現地でしっかりしたものを買っていた人が多い。 ➢ 現地の人や、他国からの留学生は、アウターは分厚いが、中は半袖であったり、比較的薄手であったりと、重ね着をあまりしないという人もいた。 ➢ ハンブルクは雨が多いので、折り畳み傘必須(現地の大型スーパーやドラッグストアで購入できる)。常にカバンに折り畳み傘を入れておいても良いくらい。 ➢ 乾燥する！ 	

<p>(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 寮・大学ともにWi-Fiがある。大型のスーパーマーケットや、大きな駅には駅構内にも使用できるインターネットがある。私はSIMカードを現地で購入したが、寮と大学のインターネットのみで生活する他大学留学生もいたので、最悪なくても生活できる。 ➤ 日本語学科のある建物内のロッカーは、図書館で鍵を借りる必要がある。鍵を紛失すると厄介なので、小さい鍵だが大切にするように。(私は運悪く衣服のポケットから鍵が落ち、手の届かない植え込みの網の下に入り込んで、救出するまで保証金を払う羽目になった。返金されたが。) ➤ どの建物にもカフェがあり、カフェで購入した飲食物をクラスに持っていくことも可能。自分でタンブラーや紅茶のティーパックを持っていると少しお得になる。 ➤ 大学の食堂(メンザ)は(確か)二つはあり、いずれも広い。昼の時間帯は大変込み合っているが、それ以外は空いている席も多く、そこで勉強することもできる。 ➤ 図書館は複数あり、いずれも勉強スペースが豊富にある。各建物にあったはず。 ➤ 日本のように、出先で簡単にトイレがあるわけではなく、あっても有料なことが多い。 ➤ 語学の授業がある棟は、最寄り駅(Dammtor)から少し離れているが、歩ける距離である。バスもあり、ひと停留所分である。 ➤ どの駅にもたいていKioskがある。チェーンのパン屋さんが入っていることも多い。 ➤ 美術館・博物館が多い。
<p>(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>
<p>日本語学科の学生に向けた授業で、いくらかサポーターを募集しており、そこで授業内での交流が可能。具体的には、漢字の指導や、会話、ディスカッションなど。授業を通して知り合い、個別に連絡先を交換して仲良くなったり、タンデムパートナーになったりすることもある。</p> <p>入学、ハロウィーン、クリスマスなど、月に一回くらいの頻度で開催される学科のパーティーがある。また、建物ごとにカフェがあり、アジア・アフリカインスティテュートの学生が課題を行ったり、会話したりして過ごしている。そこでも、日本語学科や、アジア・アフリカインスティテュートの学生と、知り合いを通して知り合い、交流することができる。日本語だけでなく、様々な言語を学んでいる人、日本語は副専攻、もしくは副専攻で他分野の学問をやっている人もいるので、忙しそうではあるが、交流可能。</p> <p>日本人教会の牧師さんがおり、その方の開いてくださる季節のイベントを通して、ドイツ人や、日本人留学生との交流ができる。また、ミニジョブを通して学生と知り合うことができる。</p>
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 歩きたばこをする人が多い。歩くスピードも速いので抜くのが大変。 ➤ 乾杯するときは必ず相手の目をしっかり見る。 ➤ 知人かどうかに関わらず、挨拶をしっかりとコミュニケーションをとる。 ➤ 役所・手続き関係はしっかりと予約しておく。 ➤ なるべく手のひらを相手に見せるような挙手はせず、人差し指を立てるようにする(挙手する人がいないこともないが)。授業中は拍手ではなく、机をこぶしでたたいて音を出す。
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p>
<p>プラグ(二個以上あると良い)、化粧品、シャンプー、箸、洗濯ばさみ、持ち歩き充電器、普段着数着、スリッパ、コンタクト(洗浄液)、歯ブラシ、胃薬や頭痛薬、エコバッグ、洗濯ネット、PC、電子辞書</p> <p>ヘアドライヤー、ヘアアイロン、ティッシュ、食器類、お気に入りの服、</p>
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p>
<ul style="list-style-type: none"> ➤ ビザの条件的にミニジョブ(アルバイト)が可能なので、興味があれば探してやってみると、いい経験になると思う。 ➤ 美容院は日本人が経営しているところに行ったが、少し高め。現地の日本人ではない人のお店でも、うまくて安いところはあるみたいなので、知り合った人に紹介してもらおうと良い。 ➤ Flix Bus など安いバスや、格安航空、電車でドイツ国内や周辺諸国に旅行することができるので、金銭面で非カウ的余裕がある人は行ってみると文化・歴史など様々な面でいい刺激になると思う。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2022年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2021年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input checked="" type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	<p>新型コロナウイルスの流行・蔓延により、予定していた2セメスター分ではなく、1セメスター期間での留学、突然の帰国となった。帰国してから復学手続きを行い、1学期間はいくつかの授業に登録し、オンラインで授業を受けた。その後は、すでに卒業に必要な単位をほとんど取得し終わっているため、授業料のことを考慮して休学。民間企業への就職に向けた就職活動や、アルバイト、自主的な勉強を行っている。</p>
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等につい ての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 教育免許の取得は考えていない。 ➢ 留学前の単位に関しては、GPLP生であったため、いくつか履修するべき授業があった。しかし、それが卒業に必要な単位数に加算されたため比較的余裕を持った履修となった。 ➢ 文学部は二年次から専攻コースに分かれるが、自身の選択したコースは、ドイツ語の文学・語学分野の授業単位が、卒業までに取得すべき主専攻コースの単位となったため、積極的にドイツ語に関する授業を取って勉強しつつ授業単位取得をすることができた。 ➢ 留学後に、学芸員の資格を取るために特定プログラムに登録することを考えたが、5年での卒業までに必要単位の取得は実習含め厳しいと判断し諦めた。留学前の2, 3年次時点で検討し登録・授業履修しておけばよかった。

7. 留学準備、留学中に役立つ書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
地球の歩き方 ドイツ	(株)ダイヤモンド・ビッグ社	予備知識や、旅行に便利
かんたん旅会話 ドイツ語	昭文社	分かりやすい
世界史の窓	y-history.net	知りたい単語を簡単に調べられ、分かりやすい

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
<p>何かあるかわからないので、一瞬一瞬を大事にし、しっかり行動に移すべき！いくら勉強してもやりすぎとかはない。旅行や外出、買い物等も、ただの娯楽として捉えず、学び・経験として積極的に！現地での人との出会いやコミュニケーションは大切にすべき！</p>

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

• 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:

- ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
- ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
- ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて） / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

• 写真を2~3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

私はドイツ・ハンブルクへの留学を通して、積極的に行動に移すこと、幅広い視野で多角的に物事を考えることの大切さを学びました。

ドイツ語の授業で、印象に残っているのはプレゼンテーションの授業です。毎回与えられるテーマに対して、ランダムにグループを作り、各自分担して調べた内容をまとめ、全員でプレゼンを行います。初回の授業で私は、語学力不足のために、大変悔しく悲しい思いをしました。自分の分担や話の流れがつかめず、失敗や相手の反応が怖くて自分の意見も伝えられなかったのです。プレゼンは自分でも何を言っているのか分からないほどでした。



このままでは毎授業迷惑をかけて孤立すると思い、他者の発言に耳を傾け、聞き取れた単語をとことんメモして調べ話の流れを掴むようにしました。自分の考えや、プレゼンは予めまとめて、発言しやすいようにしました。すると徐々に先生や仲間からの反応をもらえたり、意見を求められたりして、コミュニケーションがとれ、自分の自信にもつながるといい連鎖が生まれました。最終的には20分の大きなグループプレゼンと質疑応答もやり遂げることができ、大きな達成感を味わいました。この経験から、全然できなかった私を見放さず取り組んでくれた授業メンバーがいたこの環境に感謝するとともに、壁にぶつかっても立ち止まりすぎず、その時自分にできることを考えて、行動に移し継続していくことが大切だということ学びました。

私はドイツ語の授業だけでなく、日本語学科の授業をサポートとは別に一つ履修しました。現地の日本語を学ぶ学生と、日本語やドイツ語で多文化の共生や、家族や性別、宗教など様々なことについて時代や地域での差異を絡めながら、数グループでディスカッション・プレゼンテーションするという授業でした。同じ国籍で、同じ年代で、同じ性別で・・・と、授業内やグループ内のメンバーと共通点はあるけれど、育ってきた環境も経験も誰一人として全く同じ人はおらず、捉え方・考え方は本当に人それぞれでした。「これは良い・悪い」などと一言で言ってしまう



も、その奥に含まれている真意や感じ方は様々であり、「当たりまえ」「常識」「世間的には・・・」というのも自分が勝手にそう思っただけなのではないか？など本当にたくさん考えさせられました。扱うテーマ内に出てくる人々、一緒にディスカッションする人、どちらも、いろいろな人の立場から考えることはとても難しかったです。しかし、それを共有していくことで、自身の視点や価値観が広がり、授業以外にも日常的に物事をいろいろな視点で捉えたり、相手の立場から考えてコミュニケーションをとったりなどのいい刺激となりました。



ドイツでの生活は、以上のように様々な体験から刺激と学びの連続でとても充実したものでした。積極的な行動、多角的なものの見方・考え方の重要性を学び、それを継続したからこそその結果だと考えています。これから残りの学生生活や、社会に出てからも、様々な場面で多くの人に出会い、何かに取り組み、困難にも向き合うこととなると思います。その時々で、自分の価値観にとらわれすぎず、いろいろな角度から見たり考えたりし、積極的な行動で変化や流れを生み出せるようにしていきたいです。